



※ Luc Ferrari 公式 Bandcamp を開設しました。関連リンクと合わせてぜひご覧ください↓

【Luc Ferrari Bandcamp】 <https://lucferrari.bandcamp.com>

【公式サイト】 <http://www.lucferrari.com/>

【Twitter】 [https://twitter.com/presquerien\\_fr](https://twitter.com/presquerien_fr)

【日本版 Twitter】 [https://twitter.com/presquerien\\_ja](https://twitter.com/presquerien_ja)

【日本支局ブログ（公式）】 <http://association-presquerien.hatenablog.com>

## Luc Ferrari – 最新情報

2022年10月3日更新

.....

2022年 16-18 Rue Marcelin Berthelot, 94140 Alfortville

10月28日

<https://alamuse.com/infos-pratiques/>

フランス・ 「回路の詩神」リュック・フェラーリ創設から40周年を記念して

アルフォー

ルヴィル

Jérôme Florenville : 「回路の詩神」の歴史に迫るドキュメンタリーを聴くことができます。

<https://alamuse.com/> La Muse en Circuit, Alfortville.

.....

2022年 16-18 Rue Marcelin Berthelot, 94140 Alfortville

10月1日

<https://alamuse.com/infos-pratiques/>

フランス・  
アルフォー  
ルヴィル

「回路の詩神」リュック・フェラーリ創設から40周年を記念して

Nuit blancheの期間中、Cie Motus, L'Émoi sonneur, CFA Pietragalla-Derouault, ONDIF, Abbi Patrix & Wilfried Wendlingとともに。

! POC !, Alfortville.

- ・ リュック・フェラーリ：即興の練習

<https://alamuse.com/> La Muse en Circuit, Alfortville.

こちらも参考に

<https://www.paris.fr/evenements/carte-blanche-a-la-muse-en-circuit-de-jerome-bosch-a-lu-c-ferrari-23907>

.....  
2022年 16-18 Rue Marcelin Berthelot, 94140 Alfortville

9月20日～

10月4日

<https://alamuse.com/infos-pratiques/>

フランス・  
アルフォー  
ルヴィル

「回路の詩神」リュック・フェラーリ創設から40周年を記念して

展覧会「回路の詩神 1982～2022」

Galerie Le 148,

148 Rue Paul Vaillant Couturier, 9414

<https://alamuse.com/> La Muse en Circuit, Alfortville.

.....

2022年 9月15日 17時30分 Le Souffle Continu  
22 Rue Gerbier, 75011 Paris  
<http://www.soufflecontinu.com/index.php?f=evenement>

フランス・パリ LP 発売記念  
ブリュンヒルド・フェラーリ&クリストフ・ヒーマン  
・ *Stürmische Ruhe* chez Black Truffle records  
<https://daily.bandcamp.com/best-contemporary-classical/the-best-contemporary-classical-on-bandcamp-june-2022>



2022年 9月10日 Mosnes en fête  
37530 Mosnes  
フランス・モヌ  
・ リュック・フェラーリ : そして音はガリーグをめぐる  
l'ensemble PTYX による



2022年 7月31日 festival Les in:entendues,  
37370 Neuvy-le-Roi  
フランス・ヌヴィー＝ル＝ロワ  
・ リュック・フェラーリ : そして音はガリーグをめぐる  
l'ensemble PTYX による



2022年      Domaine La Richardière  
7月9日      72340 Lhomme

フランス・      ・ リュック・フェラーリ：そして音はガリীগをめぐる  
ロム  
l'ensemble PTYX による

2022年      «音の庭»  
7月3日      49730 Montsoreau  
17時

フランス・      ・ リュック・フェラーリ：そして音はガリীগをめぐる  
モンソロー      l'ensemble PTYX による

2022年      Shriver Hall –ジョンズ・ホプキンス大学  
6月12日      3400 N. Charles St, Shriver Hall, Ste 14 - Baltimore, MD 21218-2698  
17時30分      tél : [410-516-7164](tel:410-516-7164) - [info@shriverconcerts.org](mailto:info@shriverconcerts.org)  
Shriver Hall コンサート・シリーズ

アメリカ・      [https://www.shriverconcerts.org/concert/mahan-esfahani-harpsichord/index.php#event\\_program](https://www.shriverconcerts.org/concert/mahan-esfahani-harpsichord/index.php#event_program)  
ボルチモア      ・共同プログラム チェンバロとテープのための  
チェンバロ:Mahan Esfahani,

2022年 Gärtnerplatz 3, 80469 München

5月25日 テンペスト

19時30分 [https://www.gaertnerplatztheater.de/en/produktionen/der-sturm.html?ID\\_Vorstellung=3750&m=66](https://www.gaertnerplatztheater.de/en/produktionen/der-sturm.html?ID_Vorstellung=3750&m=66)

イナ・クリステル・ヨハネセンのバレエ作品

ドイツ・ミ ゲルトナープラッツ州立劇場管弦楽団・バレエ団

ュンヘン ヘンデル、ショパンの音楽、そして

・リュック・フェラーリ: ディダスカリー

公演日時: 5月25日 19:30(ワールドプレミア)/5月28日/6月01日・12日・25日/7月12日・15日/10月11日・14日/2023年1月14日・19日・21日

2022年 Conservatoire Nina Simone

5月15日 79 Avenue du Président Wilson - 93063 Romainville

11時 PIANO à tous les étages ! 全フロアでピアノを!

フランス・ ピアノ、プリペアド・ピアノ、トイピアノ、ローズ・ピアノのための作品

ロマンヴィ エリック・サティ、ジョン・ケージ、リュック・フェラーリ

ル

・リュック・フェラーリ: 失われたリズムを求めて

・*Journal Intime* より抜粋

ピアノ: Michel Maurer

2022年 5月4日~8日 AU-DELA - Temple Farel  
5月7日 Mahan Esfahani(チェンバロ)の病欠のため、共同プログラム (1972)の代わりに  
17時 以下の作品が上演されました

スイス・  
ショード  
フォン

- リュック・フェラーリ : ほとんど何も無い 第二番 (1977)

Lennart Dohms(監督) AMPLITUDES の最初のゲスト、  
リュック・フェラーリへのオマージュとして

2022年 20 世紀後半を代表する 2 つの作品、テリー・ライリーの「In C」とリュック・  
5月1日 フェラーリの「そして音はガリグをめぐる」を中心に、アンサンブル PTYX が  
13時30分 大編成で演奏

<https://www.helloasso.com/associations/vous-ne-revez-pas-encore/evenements/en-grande-forme>

フランス・  
サンピエー  
ルデコール  
(アンドル  
=エ=ロワ  
ール)

- リュック・フェラーリ : そして音はガリグをめぐる

プログラムはイヴ・ペグラリアンの 2 曲で完結

2022年 クセナキスの東西 INA-GRM による空間音響放送  
4月1日 於:Conservatoriumzaal Amare

オランダ・  
ハーグ

- リュック・フェラーリ : ドラゴンの頭と尻尾
- リュック・フェラーリ : Ephémère

4チャンネルによる

2022年 Le Souffle Continu  
3月25日 22 Rue Gerbier, 75011 Paris  
20時 • ダブル・アルバム“...et après?”の発売記念イベント  
(レーベル Alga Marghen)  
パフォーマンス： Hélène Breschand, Sylvain Kassap, Franck Masquelier,  
Brunhild Ferrari

2022年 Maison ONA 出版  
1月 <https://www.maison-ona.com/catalog-0180ONA>

フランス・パリ 英仏版で出版されました  
• Préface à ... et réflexion sur ...

リュック・フェラーリのテキストによる

2022年 豊中市立文化芸術センター 多目的室  
1月21日  
19時00分 • 細胞 75、リズムの力と強制されたカデンツ (1975年5月-11月)  
日本・大阪

中川賢一 (ピアノ) 宮本妥子 (パーカッション)

2022年 Concertzender ラジオ  
1月12日 Crosslinks  
23時00 Electronic Frequencies  
オランダ [https://www.concertzender.nl/programma/electronic\\_frequencies\\_643001/](https://www.concertzender.nl/programma/electronic_frequencies_643001/)

今回は Thijs Geritz によって選ばれたリュック・フェラーリ作品の中から放送  
されます

2021年 二枚組リリース アンサンブル・ラボリントスによる  
11月 レーベル Alga Marghen – PLANABOR.限定版

« LUC FERRARI *et après...* LABORINTUS »

- リュック・フェラーリ : トートロゴスIII
- リュック・フェラーリ : こんにちは、お元気？
- シルヴァン・カサップ : アレッツォ
- リュック・フェラーリ : 失われたリズムを求めて (アンサンブル・ラボリントス)
- エレーヌ・ブレスヤン : L
- リュック・フェラーリ : 失われたリズムを求めて (ハーブ: エレーヌ・ブレスヤン、エレクトロニクス: eRikm)

2021年 暴力の迷宮 Labyrinthe de Violence

レーベル: Alga Marghen

フォーマット: 2LP

<https://www.soundohm.com/product/labyrinthe-de-violence>

2021年 ARS MUSICA

11月13日 **Théâtre Arsonic Mons** – Auditorium Rue de Nimy 138ORANGES SANGUINES

ベルギー・ <https://henryfores.com/tag/ars-musica/>

モンス

- リュック・フェラーリ : 失われたリズムを求めて

トリオ: アンリ・フーレス (ピアノ)、カルロ・リッツォ (タンバリン)、ベニヤ・アチアリ (声)



2021年 **23ème festival Musiques Démesurées**  
11月4日 バルゴワン美術館  
12:30 10月27日～11月12日 クレルモンの今日の音楽  
フランス・クレルモン  
=フェラン <https://mailchi.mp/2c487a75cf4a/programme-des-4-et-5-novembre?e=dfaa4cdc50>  
[musiquesdemesurees@yahoo.fr](mailto:musiquesdemesurees@yahoo.fr)  
"未来の音楽"を"過去の音"で表現する  
アニメ：Yoann SANSON  
ブリュンヒルド・フェラーリ、檜垣智也の電子音響とともに

2021年 ARTS&WOMEN 女性作曲家×多次元立体音響装置編  
9月20日 jwcm 女性作曲家会議 主催  
日本・東京 SHIBAURA HOUSE (東京都港区)

•ブリュンヒルド・フェラーリ : *Brumes du réveil* (抜粋) (2009)  
アコースモニウム演奏：渡辺愛

2021年 カンヌ映画祭 2021  
9月9日～ Les Docs de Noirmoutier Le Mimosa  
12日 <http://lesdocsdenoirmoutier.fr/index.php/2021/08/04/presque-rien-n-2>  
フランス・ノワールム  
ティエ •リュック・フェラーリ : ほとんど何もない第二番  
9月10日・ラウンドテーブル 登壇者：ギョーム・コントレ

2021年 OXYMORA Festival  
7月3日 Music CODES 第十三回伝統とアバンギャルドのフェスティバル  
リトアニア 2021年5月12日～15日  
Main Auditorium Lublin Center for Culture / 12 Peowiaków Street  
•リュック・フェラーリ : そして音はガリーグをめぐる  
ensemble ad lib. & audio

パフォーマンス：ensemble 'ARTISANS'

リンクはありませんが、詳細はデザイナーのウェブサイトをご覧ください。

<https://veliute.site/Oxymora-Festival>

2021年 ザグレブ・ダンス・センター

6月18日 Ilica 10/1- 10000 Zagreb, Croatia

18:00-

クロアチア •リュック・フェラーリ : ドラゴンの頭と尻尾 (4トラック・バージョン)  
ア・ザグレブ (GRM との欧州パートナーシップの枠組みの中で)

ブ オーガナイズ：kontejner zagreb

2021年 ルブリン文化センター

5月15日 Music CODES 第十三回伝統とアバンギャルドのフェスティバル

18:00- 2021年5月12日~15日

ポーランド Main Auditorium Lublin Center for Culture / 12 Peowiaków Street

ド・ルブリン •リュック・フェラーリ : 小品コレクション、あるいは36の続き、ピアノと  
レコーダーのための

パフォーマンス：Małgorzata Walentynowicz

2021年 バーゼル大学音楽学研究所

4月29日 "what you see - is what you get - is what you hear" - Duo frKRr

スイス・バーゼル ライブコンサート+ライブストリーム

<https://www.garedunord.ch/%C2%ABwhat-you-see-is-what-you-get-is-what-you-hear%C2%BB>

• *Monologos* - 1970 - リュック・フェラーリ

For solo voice and electroacoustic device.

Without fixed duration.

パフォーマンス：Anne-May Krüger (メゾソプラノ); Andreas  
Eduardo Frank (作曲家・パフォーマー)

.....

2021年 実験 6 サウスロンドン・スクラッチナイト  
4月8日 Experoment6 によるオンラインイベント  
イギリス・ <https://experiment6uk.weebly.com>  
オンライン •リュック・フェラーリ : Strathoven  
振付・パフォーマンス : Delicia Sefiha

.....

2021年 Ilsin Music Hall  
3月22日 98 Hannam-daero, Hannam-dong, Yongsan-gu  
19時30分 [http://ilshinhall.com/gnuboard5/bbs/board.php?bo\\_table=sub201&wr\\_id=1051](http://ilshinhall.com/gnuboard5/bbs/board.php?bo_table=sub201&wr_id=1051)  
韓国・ソウル  
« Arche(Arkhe) from Baroque », 第四回公演  
•リュック・フェラーリ : 共同プログラム ーチェンバロとテープのためのー (1972)  
チェンバロ : Arend Grosfeld

.....

2021年 オペラシティ リサイタルホール  
2月6日 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号  
19時00分 アンサンブル・ノマド 指揮 : 佐藤紀雄  
日本・東京 第 71 回定期演奏会 ~ともに生きる Vol.3 境界の彼方~

- 近藤譲 : ディシラム (1996)
- リュック・フェラーリ : トートロゴスIII - シカゴ・バージョン (1969)
- 近藤譲 : ラスターは彼女に帽子をわたし、そして彼とベンは裏庭を横切っていた。(1975)

- リュック・フェラーリ：トートロゴスIII - 11楽器のためのバージョン (1970)
- 近藤譲：合歓 (2020)

2021年 Bandcamp  
2月5日

リュック・フェラーリの誕生日に、GRM のリコレクションによる「ほとんど何もない第一番、第二番、第三番、第四番」が Bandcamp にて発売されました。

<https://recollectiongrm.bandcamp.com/album/presque-rien>

詳しくはリュック・フェラーリの公式 bandcamp ページをご覧ください。

<https://lucferrari.bandcamp.com/>

1995年の「ほとんど何もない」CDの復刻版© 2021 INA GRM

2020年 昭和音楽大学スタジオ・ブリオ  
11月28日 神奈川県川崎市麻生区上麻生 1-11-1  
14時00分  
日本・神奈川 ACOUSMONIUM スピーカーオーケストラ  
•リュック・フェラーリ : 音楽散歩

2020年 YouTube 配信  
11月23日 マルティール劇場

**Ars Musica Solid·Ars**

**Hommage à Luc Ferrari / J-Ph. Collard-Neven**

<https://www.arsmusica.be/fr/events/tribute-to-luc-ferrari/>

<https://youtu.be/BUncfGEoto0>

- 小品コレクション、あるいは 36 の続き、ピアノとレコーダーのための (1984 年 11 月-1985 年 4 月)
- 日記の断片、ピアノのための (1980-82, 1995年改訂)
- パチン Clap マウリチオ・カーゲルのために(1991年6月-10月)



2020年      - - リモートロゴス Remote Logos - -

10月10日    8月 22 日オンラインライブの後、再収録しました。

-2021年2

月5日

オンライン

(東京—長

野—イタリ

ア発信)

- リュック・フェラーリ： トートロゴス *III*

<https://youtu.be/Ae4VasocyuE>

(2021 年 2 月 5 日まで YouTube にて公開)

配信協力 People, Places and Things

1 回目：

Gak Sato - テルミン

李英姿- 二胡

佐藤亜矢子- シンセサイザー

渡辺愛- レインスティック

倉垣卓磨- コンピュータ

柳沢耕吉- アコースティックギター

2 回目：

Gak Sato -音叉

李英姿- 茅台酒の瓶+炭酸水

佐藤亜矢子- シンセサイザー + リュック・フェラーリの録音物

渡辺愛- リュック・フェラーリの録音物

倉垣卓磨- コンピュータ

柳沢耕吉- 本+熊の鈴

Facebook

<https://www.facebook.com/events/2025779640898904>

Donations

via PayPal.Me <https://paypal.me/kokichiyanagisawa>

via PayPal [kokichiyngsw@gmail.com](mailto:kokichiyngsw@gmail.com)

.....

2020年 聖パウロ教会、5 Rue du Parchemin

9月20日

19時00分 Le GRM, Les Métaboles

フランス・ストラスブール INA GRM は 9 月 20 日と 24 日の 2 日間、Festival Musica とのコラボレーションにより、Multiphonies 2020-2021 シーズンをスタートさせます。第 1 回目は **Haute-Alsace** のドミニコ会で、第 2 回目はストラスブールの聖パウロ教会で行われます。

•ドラゴンの頭と尻尾 (1959~1960)

.....

2020年 CCR Les Dominicains de Haute-Alsace

9月19日 ノイエンブルク城公園

14時00分

~18時00分 「ヨーロッパ遺産の日」の一環として、9月20日のコンサートに加えて、ドミニコ会修道院にて電子音響音楽作品を放送することになりました。

フランス・ゲブヴィール

.....

2020年 ラジオフランス フランス・ミュージック

9月6日 L'Expérimentale

23時30分 フランソワ・ボネ

<https://www.francemusique.fr/emissions/l-experimentale/documentaire-hommage-a-david-jisse-86472>

•ドキュメンタリー「ダビッド・ジスへのオマージュ」

作家、シンガーソングライター、フランス・ミュージックやフランス・キュルチュールのラジオ・プロデューサーであるジス氏は GRM やリュック・フェラーリと親交があった。1998年から2013年まで監督を務めた『回路の詩神』の設立に協力。2020年7月18日、74歳で死去。

アレクサンドル・バザンがブリュンヒルト・フェラーリとともにジス氏にオマージュを捧げるドキュメンタリー、またリュック・フェラーリ、ダビッド・ジス、ドミニク・マルジュ、クリスチャン・ザネシ、クリストフ・ボーシェリエの INA によるアーカイブを紹介する。

2020年 CHAOS, Teatro Miela

9月4日 Piazza Duca degli Abruzzi 3, 34132 – Trieste – tel. 040 3477672

20時30分

イタリア・

トリエステ

par cantierezero /新しい音楽のためのコレクティブ

avec

ヴィオラ：Rafal Zalech

ピアノ：Stefania Amisano

ライブエレクトロニクス：Giorgio Klauer,

2020年 - - リモートロゴス Remote Logos - -

8月22日 Live streaming on YouTube

20時00分

オンライン • リュック・フェラーリ： トートロゴス III

ン(東京一

長野一イ Gak Sato - theremin

タリア発 李英姿 - erhu

信) 佐藤亜矢子 - synthesizer

渡辺愛 - gadget and toys

倉垣卓磨- computer

柳沢耕吉 - guitar

Facebook

<https://www.facebook.com/events/2025779640898904>

配信先のリンク

<https://youtu.be/ABPs4MKMJqE>

Donations

via PayPal.Me <https://paypal.me/kokichiyanagisawa>

via PayPal kokichiyngsw@gmail.com



2020年 モントルイユのコンセルヴァトワール

3月20日 Conservatoire de musique et de danse

20時00分 13-Avenue de la Résistance, 93100 Montreuil

フラン M<sup>o</sup> ligne 9 Croix de Chavaux

ス・モント リュック・フェラーリ&ジョン・ケージ作品演奏

ルイユ

• ~~小品コレクション、あるいは36の続き、ピアノとレコーダーのための~~



ピアノ：ミシェル・モレル

.....

2020年 Le Souffle Continu - 22 Rue Gerbier, 75011 Paris

2月29日 <http://www.soufflecontinu.com/index.php?f=evenement>

17時30分 M° 2 - Philippe Auguste. M° 9 - Voltaire

フランス・

パリ

ヴォルフガング・マイヤー＝トルミン&リュック・フェラーリ

P E R S P E C T I V E S

出版記念発売サイン会&対談

ブリュンヒルド・フェラーリ (限定私家版著者)

キャスリーン・マルカンジェリ ("COMPLETE WORKS"翻訳者)

PERSPECTIVES の内容 :

ミシェル・モレルのピアノを録音した2枚のCD

1: ヴォルフガング・マイヤー＝トルミンの作品

2: リュック・フェラーリの作品

(ミシェル・モレルのピアノによる「失われたリズムを求めて」演奏ライブはピアノリスト急病のためキャンセルされました)

.....

2020年 2月17日より Deutschlandfunk の Thomas Groetz による放送をインターネット上で聴くことができます。

2月17日

20時30分

ドイツ・ベ

ルリン

テープや器楽、概念的な作品、ラジオ作品、グラフィック作品、テキストなど、多岐にわたる作品を手がけ、平凡な現実を超越する多くの音の物語—逸話的音楽—を生み出したり

リュック・フェラーリ (1929-2005) のラジオ・ポートレートです。

[https://www.deutschlandfunkkultur.de/der-franzoesische-komponist-luc-ferrari-nachrichten-aus-der.3819.de.html?dram:article\\_id=468725](https://www.deutschlandfunkkultur.de/der-franzoesische-komponist-luc-ferrari-nachrichten-aus-der.3819.de.html?dram:article_id=468725)

.....

**2020年**      クイーンズ大学  
**2月6日**      Harty Room, Music Building, Main Site, University Road, BT71NN  
**13時10分**  
**北アイルラ**      ピアニスト、Xenia Pestova Bennett が送るリュック・フェラーリの傑作  
**ンド・ベル**  
**ファスト**      •小品コレクション、あるいは 36 の続き、ピアノとレコーダーのための

作曲家の 90 周年を記念して。

.....

**2020年**      **プレスク・リヤン賞授賞式・コンサート・レセプション**  
**2月4日**      6, Cité de l'Ameublement - 75011 Paris  
**20時00分**      Galerie UNIVER  
**フランス・**      *univer@galerieuniver.com / www.galerieuniver.com*  
**パリ**      リュック・フェラーリのサウンドアーカイブを使用して創作された作品を対象とするコンクール、プレスク・リヤン賞の第五回受賞作品が、プレスク・リヤン協会より発表されました。

\*一位\*

・Manfredi Clemente (マンフレディ・クレメンテ)

< Un sonno che sogna di non sognare (Omaggio a Borges) >

\*次席\*

・Hugo Grenier (ユーゴ・グルニエ)

< Zéphir >

\*三席\*

- ・ Kyohei Hayashi (林 恭平)  
< Tulipe Tulipe Tulipe >
- \* Mention Spéciale \*
- ・ Yunju MA  
< Ce jour-là >
- ・ Vincent Grimaldi  
< Siesta >
- \* MENTION DÉBAT ET CONTROVERSE \*
- ・ Felix Blume  
< À l'Écoute de Presque Rien >

入場無料  
予約推奨

.....

2020年 同志社女子大学今出川キャンパス  
2月1日 R001室  
14時 *msjwestatdwc@gmail.com*  
日本・京都 リュック・フェラーリ生誕 90 周年記念シンポジウム  
「フェラーリの創作活動の多面性 ―その検証と現在時への可能性―2」

コーディネーター : 椎名亮輔  
パネリスト : クリストフ・シャルル 鈴木治行 椎名亮輔

.....

2020年 **INA-GRM, Multiphonies 19/20 - AKOUSMA**  
1月17日 サンキャトル **Le 104**, 5 rue Curial - 75019 Paris - [www.104.fr](http://www.104.fr)  
20時30分 <https://inagrm.com/fr/showcase/news/644/saison-multiphonies-2019-2020>  
フランス・パリ

- そして音はガリーグをめぐる

演奏 : Tiziana BERTONCINI, Antonin GERBAL, David GRUBBS, Ji Youn KANG,  
Thomas LEHN, eRikm, et Dafne VICENTE-SANDOVAL

2019年

**Stereo Spasms**

12月30日

祝リュック・フェラーリ生誕 90 周年

19時30分

水道橋 Ftarri

日本・東京

(東京都文京区本郷 1-4-11 オカノビル B1)

<https://www.facebook.com/events/456059725039264/>

• トートロゴス 3

• リュック・フェラーリの音アーカイブを用いた即興

演奏：委細昌嗣（ギター）、Gak Sato、倉垣卓磨、佐藤亜矢子（エレクトロニクス）、柳沢耕吉（ギター）、李英姿（二胡）、渡辺愛

(出演者の担当楽器は変更になる可能性があります)

2019年

Théâtre ABC - Coq 11 - 2300 La Chaux-de-Fonds

12月19日

Tél. +41 32 967 90 43

19時00分

フェラーリ再訪 90 周年アニバーサリーコンサート

スイス・

ラ・ショー=

ド=フォン

デュオ・Kristoff K.Roll がリュック・フェラーリの 90 歳の誕生日を祝うソワレ。ポर्टレート形式をもとに Luc Ferrari のサウンドアーカイブで即興演奏をします。

出演：Carole Rieussec, J-Kristoff Camps, Mireille Bellenot

2019年 武蔵野美術大学

12月2日

16時30分 • 椎名亮輔氏による講演「大いなるリハーサル」

日本・東京 • リュック・フェラーリとジェラルド・パトリスによる映画「大いなるリハーサル」同時上映

-ヴァレーズ礼賛

-シュトックハウゼンのモメンテ

2019年 ケルン大学音楽学研究所 講堂

11月29日 リュック・フェラーリ 90周年記念コンサート

ドイツ・ケ

ルン

• 音楽散歩(1964-1969)

ステレオテープによるインスタレーション (約 3~4 時間)

企画: Leopoldo Siano

2019年 **Stereo Spasms**

11月28・リュック・フェラーリ生誕90周年記念

29日

20時30分 **Nouveau Théâtre de Montreuil**

フランス・salle Jean-Pierre Vernant

モントルイ 10 Place Jean Jaurès, Montreuil - M<sup>o</sup> Mairie de Montreuil

ユ Dans le cadre du Festival Mesure pour Mesure

<http://www.instantschavires.com>

eRikm & Scanner - électroniques

• 水から救われたアーカイブ -概念の開拓1 (2000) - 48 分

Hélène Breschand - ハープ

- 失われたリズムを求めて (1978) - 20 分

eRikm

- *Le piano englouti* (2012) - 17 分 ブリュンヒルド・フェラーリ

### **Instants Chavirés**

7 rue Richard Lenoir - 93100 Montreuil - M° Robespierre

<http://www.instantschavires.com>

Michel Maurer - ピアノ

- 小品コレクション、あるいは36の続き、ピアノとレコーダーのための (1985 - 45分)
- 日記の断片 (1980-1982 - 20 分)



2019年 Pioneer Works – 159 Pioneer Street – Brooklyn, NY 11231

11月18日 **Stereo Spasms**

19日 プログラム一日目 11月18日

アメリカ・  
ニューヨーク

•そして音はガリーグをめぐる。書法についての省察 (1977)  
テープと自由楽器

パフォーマー：タニア・チェン (ピアノ) デヴィッド・グラブス (エレクトリック・ギター) イーライ・ケスラー (パーカッション) ジョン・ライデカー (エレクトロニクス) サーストン・ムーア (エレクトリック・ギター) マタナ・ロバーツ (アルトサククス)

•原リズム的なもの (2004-5)

二人のDJのための

パフォーマー：ジョン・ライデカー キース・フラートン・ホイットマン

プログラム二日目 11月19日

- ブリュンヒルド・フェラーリとデヴィッド・グラブスによる対談
- つかの間の (1974)
- テープのみ、あるいは様々な楽器との演奏
- ジム・オルークによる 4 チャンネル再生
- トートロゴス 3 (1969 年 ; シカゴヴァージョン 2001 年)
- タニア・チェン (エレクトロニクス) ブリュンヒルド・フェラーリ (ピアノ)
- デヴィッド・グラブス (エレクトリック・ギター) イーライ・ケスラー (パーカッション)
- ジョン・ライデカー (エレクトロニクス) サーストン・ムーア (エレクトリック・ギター)

2019年 同志社大学クローバーホール

10月29日 リュック・フェラーリ生誕 90 周年記念企画

19時 「特別講座：挑戦と継続～ヨーロッパの音楽教育が作り上げる力 2」

日本・京都

- 長門洋平, 椎名亮輔両氏による講演
- 「大いなるリハーサル」より「セシル・テイラー編」参考上映 (日本語字幕つき)

2019年 Performance Space College Building City

10月29日 University of London St John Street, London EC1V 4PB

19時 <https://www.city.ac.uk/events/2019/october/xenia-pestova-bennett-luc-ferrari-and-annea-lockwo>

イギリス・od

ロンドン

- 小品コレクション、あるいは 36 の続き、ピアノとレコーダーのための
- ピアノ : Xenia Pestova Bennett
- リュック・フェラーリ生誕 90 周年記念企画

2019年 Akademie der Künste, Pariser Platz 4 – Berlin 10117  
10月26日 <https://www.mahanesfahani.com/schedule/berlin-harpsichord-and-other-keys-26-october-2019-a>  
20時 [akademie-der-kunste-germany/](http://akademie-der-kunste-germany/)  
ドイツ・ベ  
ルリン `Harpsichord and other Keys`

- 共同プログラム、チェンバロとテープのための  
チェンバロ : Mahan Esfahani



2019年 リュック・フェラーリ生誕 90 周年記念シンポジウム  
10月20日 「フェラーリの創作活動の多面性 —その検証と現在時への可能性—」  
13時25分  
～15時25分 コーディネーター : 椎名亮輔  
分 パネリスト : クリストフ・シャルル 鈴木治行 椎名亮輔  
日本・大阪



2019年 ブルックナー大学  
9月7日 アルス・エレクトロニカ  
11時  
オーストリ  
ア・リンツ •小品コレクション、あるいは 36 の続き ピアノとテープのため  
の(1985)  
Kaori Nishii (ピアノ) Angélica Castelló (音響)





2019年 東京藝術大学千住キャンパス  
7月21日 •即興の練習  
15時00分  
日本・東京 ピアノ：Hyun-Mook Lim



2019年 Alte Schmiede  
6月14日 **LQ – Literarisches Quartier** | Schönlaterngasse 9, 1010 Wien  
20時 <https://www.alte-schmiede.at/programm/>  
オーストリア  
ア・ウィーン リュック・フェラーリ Enfilades anecdotiques  
ン Kaori Nishii (ピアノ) Angélica Castelló (音響)

- 逸話的なものたちより抜粋 概念の開拓 7(2001-2002)
- 小品コレクション、あるいは 36 の続き ピアノとテープのための (1985)
- 不気味に美しい(1971)

Suivi d'un entretien de Angélica Castelló avec Volkmar Klien



2019年 <http://gaelmevel.com/pageaccueil2.html>  
6月1日  
20時 Héléne Breschand ソロコンサート  
フランス・ エリアーヌ・ラディークとリュック・フェラーリの作品  
アブヴィル  
リュック・フェラーリ：  
•失われたリズムを求めて



2019年 回路の詩神  
5月27日 18 rue Marcelin Berthelot,  
18時 94140 Alfortville  
フランス・ アルフォー  
ルヴィル

回路の詩神 リュック・フェラーリ生誕 90 周年を讃えて  
Hélène Breschand, eRikm とともに

2019年 ヴィオラ・フェスティバル Viola Festival an der Folkwang Universität der Künste  
5月25日 Neue Aula  
19時30分 ヴィオラ：Vincent Royer  
ドイツ・エ ヴィオラ：Jean-Philippe Collard Neven  
ッセン

- 偶然的出会い
- トートロゴス

2019年 Souffle Continu  
5月20日 20-22 rue Gerbier 75011 Paris  
18時30分 tél./fax 01 40 24 17 21  
フランス・ M° Voltaire ou Philippe-Auguste  
パリ <https://www.soufflecontinurecords.com/>

サーストン・ムーアによる、英語本発売イベント  
リュック・フェラーリ 全集 **Luc Ferrari – Complete Works**  
ブリュンヒルド・フェラーリ  
翻訳：Catherine Marcangeli  
出版：Ecstatic Peace Library

.....

2019年 同志社大学寒梅館クローバーホール 京都市上京区今出川通烏丸東入  
5月7・14・  
21日 リュック・フェラーリ 生誕 90 周年記念 特別講座：挑戦と継続～ヨーロッパの  
19時 音楽教育が作り上げる力 参考上映付  
日本・京都 レクチャー：椎名亮輔（5月7日、14日）、荏開津 広（5月21日）

[http://d-live.info/program/movie/index.php?c=program\\_view&pk=1554871562](http://d-live.info/program/movie/index.php?c=program_view&pk=1554871562)

5月7日(火) (開場 18:30)  
エドガー・ヴァレーズ編  
講師：椎名亮輔氏（音楽学）

参考上映：  
『ヴァレーズ礼賛』  
Hommage à Varèse  
1966年/60分/モノクロ

5月14日(火) (開場 16:00)  
ヘルマン・シェルヘン編  
講師：椎名亮輔氏（音楽学）

参考上映：  
『一人の男が人生を音楽にささげるとき。ヘルマン・シェルヘンの肖像』  
Hommage à Varèse  
1966年/60分/モノクロ

19:00 (開場 18:30)

オリヴィエ・メシアン編

講師：椎名亮輔氏 (音楽学)

参考上映：『オリヴィエ・メシアンの「われ死者の復活を待ち望む」』

Et exspecto resurrectionem mortuorum, d' Olivier

Messiaen

1965年/45分/モノクロ

5月21日(火) (開場 18:30)

カールハインツ・シュトックハウゼン編

講師：荏開津広氏 (ライター/DJ)

参考上映：

『シュトックハウゼンの〈モメンテ〉』

Momente, de Karlheinz Stockhausen

1966年/45分/モノクロ

主催：同志社大学今出川校地学生支援課

共催：プレスク・リヤン協会日本支局

協力：ブリュンヒルド・フェラーリ、INA-GRM

---

[http://lucferrari.com/wp-content/uploads/2019/05/Luc\\_Ferrari\\_Kyoto\\_2019.pdf](http://lucferrari.com/wp-content/uploads/2019/05/Luc_Ferrari_Kyoto_2019.pdf)

.....

2019年 Old Fruitmarket  
5月4日 Tectonics Glasgow BBC スコティッシュ交響楽団フェスティバル  
21時 <http://www.tectonicsfestival.com/schedule/mahan-esfahani-and-drew-mcdowall>  
イギリス・ <http://www.tectonicsfestival.com/composers/luc-ferrari>  
グラスゴー

•チェンバロとテープのための 共同プログラム

チェンバロ：Mahan Esfahani

2019年 ニーナ・シモン 県立音楽院 (CRD)  
4月12日 79 Avenue du Président Wilson, 93230 Romainville  
19時30分  
フランス・ ケージとフェラーリのリサイタル  
ロマンヴィ

ル ジョン・ケージ：  
• The Perilous Night プリペアドピアノのための

リュック・フェラーリ：  
•小品コレクション、あるいは 36 の続き ピアノとテープのため  
の

ピアノ：Michel Maurer

2019年  
3月25日 フォルクヴァング芸術大学・新ホール  
19時30分 <https://www.violamoderna.de/konzertprogramm/>  
ドイツ・エ  
ッセン ヴィオラフェスティバル・コンサート  
ヴィオラ：Vincent Royer

ピアノ : Philippe Collard Neven

リュック・フェラーリ

- *Rencontres fortuites*
- トートロゴス *III*

*Jean-Luc Fafchamps*

- « Z »
- *Royer & Collard-Neven Piece – création mondiale*



2019年 13 Rue Louis Calmel  
3月15日 Auditorium du Conservatoire  
19時 Actions pédagogique  
フランス・  
グルノーブ • *Études d'improvisation*  
ル • 上海夫人  
• ソシエテ 1

l'ensemble *20° dans le noir* と compagnie musicale *Alcôme*による  
mise en images par YVD



2019年 豊中市立文化芸術センター 小ホール  
3月2日 [www.toyonaka-hall.jp/event/event-10241/](http://www.toyonaka-hall.jp/event/event-10241/)  
14時  
日本・豊中 TOYONAKA ARTS TRIBE  
TRANCE MUSIC FESTIVAL 2019  
現代音楽のTRANCE

リュック・フェラーリ :  
• 失われたリズムを求めて

•即興の練習

Program Director 中川賢一

ピアノ：中川賢一 ダンス：田畑真希

.....  
2019年 Cafe OTO  
2月7日-2 18-22 Ashwin street - Dalston - London - E8 3DL  
月14日 Festival STEREO SPASMES  
イギリス・リュック・フェラーリ生誕 90 周年  
ロンドン 詳細は <https://www.cafeoto.co.uk/events/stereo-spasms-festival/>

.....  
2019年 BBC Radio 3 "Late Junction"  
2月5日 ラジオ放送「リュック・フェラーリを祝って」  
イギリス <https://www.bbc.co.uk/programmes/m0002ccp>  
[Late Junction](#)  
Nick Luscombe が電子音響音楽のパイオニア、リュック・フェラーリの人生を祝う。Jim O'Rourke, Walter Feldmann ,Vegetable Orchestra の音楽も紹介する。放送日は 2019 年 2 月 5 日。放送時間は 1 時間半。

.....  
.....

リュック・フェラーリ 新刊

\*リュック・フェラーリに関わる全てのCD,DVD,本は Metamkineのカタログより入手可能:

<http://www.metamkine.com/>

(但しSub Rosaの配給を除く Orkhêstra:

<http://www.orkhestra.fr/auteur.php?POSIT=52> )

本、レビュー、その他著述 .....

>>>

2019.9

• **PERSPECTIVES - Wolfgang Meyer-Tormin et Luc Ferrari -**

サイズ 22 x 21,7 cm

私家限定版 200 部 - 75 ページと 2 CD

英独仏絵やヴィジュアルワーク 56 カラーページ

56 カラーページ：ウォルフガング・メイヤー・トルミンとリュック・フェラーリによる  
絵やヴィジュアルワーク

写真：Alberto Ricci.

CD1- Wolfgang Meyer Tormin

- Vom Klavier pour Klavier IV - Sieben Stücke - 1987
- Aspekt II- 1983
- Vom Klavier pour Klavier IV - Neuen kleine Stücke - 1985
- Zwölf Klangfelder - 1968
- Aspekt IV - 1983
- Von Fern Her (extrait de Vom Klavier pour Klavier III) - 1986
- Präludium - 1971
- Kleines Lied - 1971

CD2 - Luc Ferrari

- Sonatine Elyb - 1953-1954
- Quatuor (avec piano) - 1953-1954
- À la recherche du rythme perdu - 1978

2 CD

ピアノ：Michel MAURER.

サウンドエンジニア：Christophe Hauser

音楽監修：Direction artistique: Christine Lagniel

テキスト：Brunhild Ferrari, Paul Mertens, Florence Destombes

翻訳：Brunhild Ferrari, Edward Williams, Catherine Marcangeli,



企画： Mitsuhiro Okamoto (studio moto)  
出版： Brunhild Ferrari et Mitsuhiro Okamoto  
監修： Junya Murakami

制作：  
Brunhild Ferrari - Association PRESQUE RIEN  
印刷：日本  
価格：お問い合わせください

>>>

**Ferrari COMPLETE WORKS**

2019.2

出版： Ecstatic Peace Library  
400 ページ強の書籍  
編集： Eva Prinz, Catherine Marcangeli, Thurston Moore, Brunhild Ferrari

>>>

**TAUTOLOGOS III**

2018.11

Marina Spreafico と Sergio Armaroli による本  
写真： Emanuela Giurano  
DVD 付 Tautologos III  
演奏： Francesca Gemmo, Sergio Armaroli, Mario Mariotti, Steve Piccolo, Walter Prati,  
Gak Sato, Andrea Vigani et filmé par Fabio Selva Fiorita  
イタリア・ミラノ Teatro Arsenale でのコンサート 2018年3月10日

con-fine | edizioni di Arte e Cultura

<https://www.con-fine.com/home/prodotto/tautologos-iii/>

>>>

Le mur du (vieux) çon #13 : Histoires de Luc

2017.8.29

Par David Sanson  
痙攣の中の音楽について

**Version longue de la chronique publiée sur Mouvement.net parue dans le numéro 8**

[\("What you give is yours, what you retain is lost forever." \(Armenian proverb\)\)](#)

Le blog de David Sanson)

>> <https://sansondavid.wordpress.com/2017/08/29/le-mur-du-vieux-con-13-histoires-de-luc/>

>>>

フランス・Les Presses du Réel 出版社

2017

>>>リュック・フェラーリ：Musiques dans les spasmes（痙攣の中の音楽：仮）

<http://www.lespressesdureel.com/pdf.php?id=5157&menu> <<PDF 抜粋版

書籍

Luc FERRARI, "Musiques dans les spasmes Ecrits (1951-2005)"

（レ・プレス・デュ・レール社 パフォーマンス&サウンドシリーズの新刊）

編集：ブリュンヒルド・フェラーリ [Brunhild Ferrari](#) ジェローム・ハンセン

序文：ジム・オルーク

イントロダクション：ブリュンヒルド・フェラーリ

リュック・フェラーリとの対談／インタビュー：フランソワ＝ベルナール・マーシュ、カトリン

17 x 24 cm, 236 ページ

[lespressesdureel.com](http://lespressesdureel.com)

大友良英 **Yoshihide Otomo** さんからのメッセージ

ギター／作曲／即興演奏／プロデュースなど多彩な領域でマルチな活動を続ける音楽家、大友良英さんが、『リュック・フェラーリ センチメンタル・テールズ』に推薦コメントを寄せてくださいました。

“フェラーリの果敢な冒険と実験がなければ、今、わたしたちがあたりまえのようにやっている音楽や音楽の作り方はこの世に存在しなかったし、僕らの聴いている音楽は今よりもずっと退屈なものだったに違いありません。”——大友良英 Yoshihide Otomo

>>> リュック・フェラーリ センチメンタル・テールズ あるいは自伝としての芸術  
2016 Luc Ferrari 著 椎名亮輔 訳  
アルテスパブリッシング刊 (東京) ISBN 978-4-86559-136-1  
2016年3月22日 (280頁・写真有) 2700円 (税別)  
<http://artespublishing.com/books/86559-136-1/>

>>> **Tacet n° 04 – Les sonorités de l’utopi -**, Les Presses du reel 2016 年  
2016 ピエール・シェフェールとの文通 リュック・フェラーリの3つの手紙  
>> <http://www.lespressesdureel.com/ouvrage.php?id=3683&menu=>  
>> <https://www.leslibraires.fr/livre/9280388-tacet-04-les-sonorites-de-l-utopie-tacet-presses-du-reel>

>>> 「リュック・フェラーリの『ほとんど何もない』について」  
2015 「レコードは風景を台無しにする」 David Grubbs デヴィッド・グラブス執筆  
プレス・デュ・レエル誌 2015 Pages 100 – 103

>>> Max Nyffeler 著 **Die Welt in meinem Kopf – Zur Musik von Luc Ferrari**  
2015 in programme Ruhrtriennale – 2015 : [www.beckmesser.de](http://www.beckmesser.de)  
>>[http://www.lucferrari.org/download/news/revues/Die\\_Welt\\_in\\_meinem\\_Kopf\\_\\_\\_M.Nyffeler.pdf](http://www.lucferrari.org/download/news/revues/Die_Welt_in_meinem_Kopf___M.Nyffeler.pdf)

>>> John Palmer 著 **Conversations**  
2015 Luc Ferrari in *Freeing Music* p. 47 -65  
Vision Editions 2015  
>> [www.visionedition.com](http://www.visionedition.com)

>>>

2014 「レコードは風景を台無しにする」 デヴィッド・グラブス執筆

Pages 14, 47, 54, 57, 60-65, 180nn49-50, 186n80

Duke University Press (2014)

>> <http://www.dukeupress.edu>

>>> 「『ほとんど何もない』の欲望（リュック・フェラーリ）」

2013 「音楽と音響のドキュメント」 Pierre-Yves Macé 執筆 プレス・デュ・レエル誌

Pages 107 - 113 / 145 - 149

>> [www.lespressesdureel.com/ouvrage.php?id=2244](http://www.lespressesdureel.com/ouvrage.php?id=2244)

>>> リュック・フェラーリとほとんど何もない PRESQUE RIEN AVEC LUC FERRARI

2013 Jacqueline Caux 著 (仏) Main d'œuvre社刊 (Nice) 2001年1月 (260 頁・写真有)

▶

<http://www.amazon.fr/Presque-Ferrari-entretiens-autobiographies-imaginaires/dp/2911973046>

日本語版 椎名亮輔 訳 「リュック・フェラーリとほとんど何もない」 2006年 現代思潮新社 (東京)

英語版 Jérôme Hansen による訳本 2013 par Errant Bodies distributeur aux USA

>> [www.artbook.com/9780982743911.html](http://www.artbook.com/9780982743911.html)

>>> リュック・フェラーリのほとんど何もない第一番における意味と意味の充満

2012 Daniel Warner 著

In « Electroacoustic Music Studies Network, EMS-12, Meaning and

Meaningfulness in Electroacoustic Music, Stockholm, 2012.

>>

<https://prezi.com/gifq2hux3gk2/meaning-and-fullness-of-meaning-in-luc-ferraris-presque-rien-no-1/>

楽譜出版 : .....

>>> “ドラゴンの頭と尻尾” (1959年-60年) 9分13秒 ミュジック・コンクレート

英仏語版楽譜

« Un certain nombre de problèmes ont été abordés dans cette oeuvre ce qui ne veut pas dire qu'ils ont été résolus »

>> Maison ONA [www.maison-ona.com](http://www.maison-ona.com)

[Score available now](#)

CDは右記参照→ **L'ŒUVRE ÉLECTRONIQUE, COFFRET DE 10 CD INA-GRM**

>>> “和音の神秘的登場と消滅” (1978年9月) 偶然的長さ - アルト・サクソ四重奏のための

Éditions Musicales ALPHONSE LEDUC

175, rue Saint-Honoré - 75040 PARIS cedex 01

Tél. : +33 (0)1 42 96 89 11 - Fax : +33 (0)1 42 86 02 83

<http://www.alphonseleduc.com/FR/>

filiale américaine : Alphonse Leduc-Robert King Music :

<http://www.rkingmusic.com>

>>> “モノロゴス” (1970年9月) - 声と電子音響のための

In: THE BELLS ANGELS – TBA N° 2

▶ [info.arslonga@gmail.com](mailto:info.arslonga@gmail.com) (品切れ)

#### 【楽譜掲載】

- モノロゴス (声のソロと音響のための) - 1970年

- 概念 (Jacqueline Caux著「リュック・フェラーリとほとんど何もない」より3つの抜粋)

nuitdencre galerie ; 64 rue jean-pierre timbaud – 75011 paris

映画、DVD ::

>>>リュック・フェラーリとほとんど何もない PRESQUE RIEN AVEC LUC FERRARI

監督：Jacqueline Caux と Olivier Pascal

共演:Elise Caron – eRikm – Christof Schläger, 2004年, 50分, 英語字幕付

DVD:ELICA VPO-4290 www.elicaeditions.com

e-mail: eadelica@tin.it Robot Records 2008 www.robotrecords.com

主な取り扱い: Forced Exposure; Métamkine, Fr.; Die Schachtel, It.; Mimaroglu Music Sales; Die Stadt, Germ.; A-Musik, Cologne, Germ.; Empreintes Digitales, Montreal Can.; Disk Union, Tokyo, Jap.

▶ <http://www.jazzloft.com/p-49086-presque-rien-avec-luc-ferrari.aspx>

>>>ウラジーミル・マヤコフスキー・リミックス (VMR) VLADIMIR MAĬAKOVSKI REMIX

2007年, 17分17秒 Franck AncellによるDVD “Programme Commun 鍵盤とテープのための” (1972) 収録 作曲：Luc Ferrari演奏：Elisabeth Chojnacka.

>>>「大いなるリハーサル」 (1965-1966) 5作品 16ミリフィルム 45分～ 55分

KFilmsによるDVDボックス 2010年6月

監修・共同制作：Eve Patris 制作：フランス国営放送探求局 監督・共同制作：Gérard Patris

<http://gerardpatris.blogspot.com> 5人の音楽家の肖像

- 『メシアンの「われ死者の復活を待ち望む」』  
(1965/45分/モノクロ) 出演:メシアン、セルジュ・ドボ (指揮) ほか
- 『ヴァレーズ礼賛』(1966/60分/モノクロ)  
出演：クセナキス、メシアン、ブーレーズ、マルセル・デュシャンほか
- 『シュトックハウゼンの「モメンテ (瞬間)」』(1966/45分/モノクロ)  
出演：シュトックハウゼン、マルティナ・アロヨ (ソプラノ) ほか
- 『ヘルマン・シェルヘンの肖像』(1966/60分/モノクロ)  
出演：シェルヘン、シェルヘン夫人、子供たちほか
- 『パリのセシル・テイラー』(1968/45分)

出演：セシル・テイラー、ジミー・ライオンズ、アンドリュウ・シリル、アラン・シルヴァ

▶ [http://www.k---films.fr/tmp/k---films\\_dvdtmp.php?page=185](http://www.k---films.fr/tmp/k---films_dvdtmp.php?page=185)

>>>引き裂かれた交響曲の物語 CONTES DE SYMPHONIE DÉCHIRÉE 2010年 54分

監督：Jacqueline Caux 「引き裂かれた交響曲」(Luc Ferrari 作曲)による 制作：La Huit

>>>【New!】「大いなるリハーサル」(1965-1966) 5人の音楽家の肖像のうちの2作品

監督・制作：リュック・フェラーリとジェラルド・パトリス

Brian Brand による DVD 版 2015年2月

英語字幕： Jovita Zähl と Jean-Jacques Rognant

監修・共同制作：Eve Patris SchaefferとGeneviève Saglillo

制作：フランス国営放送探求局

- 『シュトックハウゼンの「モメンテ（瞬間）」』(1966/45分/モノクロ)

出演：シュトックハウゼン、マルティナ・アロヨ（ソプラノ）ほか

- 『ヴァレーズ礼賛』(1966/60分/モノクロ)

出演：クセナキス、メシアン、ブーレーズ、マルセル・デュシャンほか

オンライン・リリース .....

>>>トートロゴス3 (1969) または私と同語反復するのはいかがですか。

<https://www.youtube.com/watch?v=Vq2uLKhfljE&feature=youtu.be>

<https://www.spreaker.com/user/erratumaudiomagazine/listen-maderadioartaudiomagazinevol-1no1>

ERRATUM about Sound | Visual | Text

Erratum: what is the place for sound art?

2017年10月10日・ミラノ

演奏：Sergio Armadori, Andrea Cernotto, Gabriele Di Matteo, Francesca Gemmo, Steve Piccolo, Walter Prati, Gak Sato

映像編集：Fabio Selvaforita

>>>シャンタル、あるいは或る村の女性の肖像 (1977 - 1978) - 40分

ステレオ・テープのための 協力：Brunhild Meyer

▶ <http://www.room40.org/releases-tuchan.shtml>

>>>上海夫人 3本のフルートによる

www.seventhings.co.uk

▶ <http://www.boomkat.com/item.cfm?id=202146>

>>> ピアノとテープのための小品コレクション

▶ <http://www.parislike.com/FR/invaders-michel-maurer-video.php>

▶ <http://www.parislike.com/FR/invaders-michel-maurer-video2.php>

ピアノ : Michel Maurer 2011年12月2日 ドイツ・アーヘンでのコンサートとモントルイユでの  
ピアニストのインタビュー, 監督 : Haijun Park とAlessandro Mercuri ParisLike誌

ディスク・リリース : .....

>>> **LE PIANO ENGLOUTI – TRANQUILLES IMPATIENCEES**

2020 A 面 *Le Piano Englouti*

B 面 *Tranquilles Impatiences*

ブリュンヒルド・フェラーリ - テープ、エレクトロニクス

ジム・オルーク - シンセ、テープ、エレクトロニクス

ジム・オルークによるミックス&マスタリング 2019年6月 日本

Black Truffle Records – [www.blacktrufflerecords.com](http://www.blacktrufflerecords.com)

>>> **PHOTOPHONIE**

. A1 – *Photophonie* - 1989

. B1 – *Il était une fois* - 1973

. B2 – *Trans-Voices* - 1992

. B3 – *Tu m'écoutes ?* - 1975

リュック・フェラーリのアーカイブからの磁気テープの未発表作品

Disque Vinyl: 2019 Transversales Disques - <https://transversales.bandcamp.com/>



>>> 盲人の階段 リュック・フェラーリ  
MUSIDISC 201302 (レコード再発)  
デザイン: Gustavo Eandi  
フェラーリのアーカイブによる12ページのブックジャケット  
テキスト: José Iges  
紹介: Andrea Zarza  
発行: Honest Jon's, (ロンドン)

>>> **Atelier De Libération De La Musique**  
1975年、パリ・Musée Gallieraでのパフォーマンス  
Luc Ferrari, Martin Davorin Jagodic, Philippe Besombes, Alain Petitによる  
LP (ジャケット: Jacques Brissot)  
[ALGA MARGHEN](#) - NMN 156LP - 2018

>>> Dangerous Visions

- Tautologos IV de Luc Ferrari リュック・フェラーリ「トートロゴス4」  
- Feu toujours vivant de Gérard Pape  
- Glissements progressifs du plaisir de Gérard Hourbette  
アール・ゾイドとリール国立管弦楽団(Dir. Jean-Claude Casadessus)の委嘱による  
<http://www.artzoyd.net/prestashop/fr/accueil/40-dangerous-visions-3341348433929.html>

OOOL / Sound Fictions (Disque vinyl)

- Hors Champ de Cédric Maridet - Cycling de Eddie Ladoire  
- Music promenade de Luc Ferrari (extrait)  
- Double intérieur de Mathias Delplanque

2016年9月15日から2016年11月13日までの展覧会における音響展示用ステレオ・リミックスバージョン 於: ミュルーズ市クンストハーレ現代アートセンター  
<http://kunsthalleMulhouse.com/editions/oool-sound-fictions/>

>>> ティンゲリー 1967 LP **Tinguely 1967 LP**  
リュック・フェラーリの映画音楽  
SUB ROSA (ベルギー) - (2017)

- *Tinguely* (1967)
- *Dernier Matin d'Edgar-Allan Poe* (1964)

<http://www.forcedexposure.com/Artists/FERRARI.LUC.html>

>>> 異型接合体／小交響曲…**Hétérozygote / Petite symphonie...** 再販  
Réédition en disque vinyl REGRM 017 / Luc Ferrari  
リリース：INA-GRM と Editions MEGO (Recollection GRM)

<http://editionsmego.com/artist/luc-ferrari>

- 異型接合体 *Hétérozygote* (1963–1964) - 26'19
- 春景色のための直観的小交響曲 (1973–1974), 25'09

<http://editionsmego.com/artist/luc-ferrari> (2017)

>>> プレスク・リヤン賞 CD 三枚組ボックス  
過去の入賞作品と一部の入選作品を収録  
発売：プレスク・リヤン協会パリ本部  
プレス：メタムキン METAMKINE

<http://www.metamkine.com/label/2202.html>

PPRP001.11.13.15

[brunhild.ferrari@orange.fr](mailto:brunhild.ferrari@orange.fr)

>>> ファー・ウエスト・ニュース エピソード2 & 3  
- ファー・ウエスト・ニュース エピソード2 1999年5月 - 29' 45  
1998年9月 17日-24日, ページからグランド・キャニオン  
- ファー・ウエスト・ニュース エピソード3 1999年6月 - 28'  
1998年9月 25日-30日, プレスコットからロサンゼルス

Blue Chopsticks BC16 CD 2006年9月

▶

[http://www.amazon.fr/Far-West-News-Luc-Ferrari/dp/B000GIXW7Y/ref=ntt\\_mus\\_ep\\_dpi\\_lnk](http://www.amazon.fr/Far-West-News-Luc-Ferrari/dp/B000GIXW7Y/ref=ntt_mus_ep_dpi_lnk)

>>>そして音はめぐる

- そして音はガリーグをめぐる - 書法についての省察 第一番 (1977) - 26'

テープと自由楽器のための

- 水から救われたアーカイブ - 概念の開拓 第三番 (2000/2005) - 16' 20

2つのCDと室内楽のバージョン, Ensemble LaborintusとeRikmによる

Césaré 06/03/4/2/1 2006年 9月 フランス

▶ [http://www.amazon.fr/Tournent-Sons-Luc-](http://www.amazon.fr/Tournent-Sons-Luc-Ferrari/dp/B000JLSZJ8/ref=sr_1_5?ie=UTF8&s=music&qid=1259917453&sr=1-5)

[Ferrari/dp/B000JLSZJ8/ref=sr\\_1\\_5?ie=UTF8&s=music&qid=1259917453&sr=1-5](http://www.amazon.fr/Tournent-Sons-Luc-Ferrari/dp/B000JLSZJ8/ref=sr_1_5?ie=UTF8&s=music&qid=1259917453&sr=1-5)

>>>記憶 1976 / 2002 SON MÉMORISÉ

- ほとんど何もない 第四番 (1990 -1998) - 16'

- 音楽的風景の中の交響的散歩 1976年エル・ウッドにおける祭りの日 (1976 - 1978) - 32'

- サリスベリー・カクテル (2002) - 29'30 Sub Rosa, ベルギー SR252 2006年

- [www.subrosa.net](http://www.subrosa.net)

▶

[http://www.amazon.fr/Son-Mémorisé-Luc-Ferrari/dp/B000CFX84I/ref=ntt\\_mus\\_ep\\_dpi\\_lnk](http://www.amazon.fr/Son-Mémorisé-Luc-Ferrari/dp/B000CFX84I/ref=ntt_mus_ep_dpi_lnk)

>>>原リズム的なもの

EriKm (Luc Ferrari) & Thomas Lehn

[www.room40.org](http://www.room40.org) [lawrence@room40.org](mailto:lawrence@room40.org) Item Number RM417 2007年5月

▶ [http://www.amazon.fr/Protorythmiques-Erik-](http://www.amazon.fr/Protorythmiques-Erik-m/dp/B000ZN716S/ref=sr_1_20?ie=UTF8&s=music&qid=1259917515&sr=1-20)

[m/dp/B000ZN716S/ref=sr\\_1\\_20?ie=UTF8&s=music&qid=1259917515&sr=1-20](http://www.amazon.fr/Protorythmiques-Erik-m/dp/B000ZN716S/ref=sr_1_20?ie=UTF8&s=music&qid=1259917515&sr=1-20)

>>>失われたリズムを求めて (1972-78)

ピアノとメモリー音のための ピアノ : Wilhem Latchoumia

「Wilhem Latchoumia - ピアノと電子音響」収録 Sisyphé 013 - 2007

▶

<http://www.prestoclassical.co.uk/w/132856/Luc-Ferrari-A-la-Recherche-du-Rythme-perdu>

>>>上海夫人 (1996)

3つのフルートとメモリー音のための

「Manuel Zurria repeat !」収録 Schachtel, Zeit C01 - 2007

▶ <http://www.discogs.com/release/1256778>

>>>ディダスカリー

- 偶然的出会い (2003) ヴィオラ、ピアノ、メモリー音のための

- ディダスカリー (2004) ヴィオラとピアノ 21:20

- トートロゴス III (1969)

Vincent RoyerとJean-Philippe Collard-Neven Sub Rosa SR261 luc ferrari "didascalies" /  
cd+ dvd 2007年5月

▶

[http://www.amazon.fr/Didascalies-Luc-Ferrari/dp/B000P0IJKI/ref=ntt\\_mus\\_ep\\_dpi\\_inl](http://www.amazon.fr/Didascalies-Luc-Ferrari/dp/B000P0IJKI/ref=ntt_mus_ep_dpi_inl)

>>>水から救われたアーカイブ (2000)

概念の開拓1 - 2つのCDとひとそろいのLPのための

- 2003年 東京でのコンサート, リュック・フェラーリと大友良英 ボーナストラック (DVD)

コンサート: « Slow Landing » 西原多朱, 宮岡秀行 - スタジオ・マラパルテ

Disc キャロサンプ CPCD-001 - 2008年 - 日本

▶ <http://disc-callithump.galabox.net/>

>>>遺伝子組み換えアーカイブ / ソシエテ II

- AGM. 遺伝子組み換えアーカイブ - 概念の開拓 第3番

- ソシエテII - そしてもしピアノが女体だったら Robot Records 2008年

[www.robotrecords.com](http://www.robotrecords.com) ELICA VPO-4290

Elica Editions メール: [eadelica@tin.it](mailto:eadelica@tin.it)

主な取り扱い: Forced Exposure; Métamkine, Fr.; Die Schachtel, It.; Mimaroglu Music Sales; Die Stadt, Allem.; A-Musik, Cologne, Allem.; Empreintes Digitales, Montréal, Can.; Disk Union, Tokyo, Jap.

▶ <http://www.robotrecords.com/releases/rr39/>

>>>電子音響作品集 L'oeuvre électronique (à nouveau disponible)

ボックスセット INA-GRM (共同出版 La Muse en Circuit)

10枚入りCD 固定メディアによる音響作品と映像音楽作品

住所:Maison de Radio France,116 Avenue du Président Kennedy 75220 Paris Cedex 16,  
INA-GRM <grm@ina.fr>

METAMKINEでも取り扱い有 50, passage des Ateliers, 38140 Rives, France 2009年

▶ [http://www.electrocd.com/fr/cat/ina\\_g\\_6017/](http://www.electrocd.com/fr/cat/ina_g_6017/)

#### CD 01

- 偶発音のエチュード 2'13
- 引き延ばされた音のエチュード 2'48
- ぼやけたエチュード 2'40
- マイムのための見本 3'36
- ヴィザージュ 5 10'33
- ドラゴンの頭と尻尾 9'13
- トートロゴス I 4'20
- トートロゴス II 14'53
- 音楽散歩 20'29

#### CD 02

- 異型接合体 26'10
- 切られた 13'52
- 春景色のための直観的小交響曲 25'09

#### CD 03

- ほとんど何もない あるいは海岸の夜明け 21'11
- ほとんど何もない第2番 こうして夜は私の多重頭脳の中で続いて行く 21'28
- 少女たちとほとんど何もない 13'54

- ほとんど何もない第4番 - 村への登坂 16'

#### CD 04

- 有機的ダンス 52'

#### CD 05

- 開閉 8'11

- 不気味に美しい 15'40

- 気晴らし (ブリュンヒルド・フェラーリによる、リュック・フェラーリのアーカイヴから) 27'11

#### CD 06

- あるいは微妙に哲学的なテープのための3つのお話 30'41

- ストラートヴェン 3'19

- カプリコーン 1'28

- 自由落下 18'34

#### CD 07

- ファー・ウエスト・ニュース エピソード 1 : サンタフェからマウンテンバレー 29'35

- ファー・ウエスト・ニュース エピソード 2 : ページからグランド・キャニオン 29'45

#### CD 08

- ファー・ウエスト・ニュース エピソード 3 : プレスコットからロサンゼルス 28'01

- 遺伝子組み換えアーカイブ (AGM) 25'23

#### CD 09

- 逸話的なものたち - 概念の開拓第6番 54'

#### CD 10

- 盲人の階段 34'20

- 不整脈=非リズム的なもの 40'25

>>>暴力の迷宮 1975年

- DANSE

LP chez ALGA MARGHEN Disque vinyle PLANA-F alga027 - 2009年

▶

[http://www.squidco.com/miva/merchant.mvc?Screen=PROD&Product\\_Code=11467](http://www.squidco.com/miva/merchant.mvc?Screen=PROD&Product_Code=11467)

>>>上海夫人 MADAME DE SHANGAI 1996年 ヘールシュピールと…

第8回国際ラジオアートコンクール

MADAME DE SHANGHAI Luc Ferrari – La Muse en Circuit Muse 9/1/1 – 2009年

▶ <http://www.alamuse.com/article/622>

>>>-セクソリダード (1982-83)

- 機械と普通の会話 (1984)

Elica mpo-4301 – 2009年

▶

[http://rateyourmusic.com/release/album/luc\\_ferrari/dialogue\\_ordinaire\\_avec\\_la\\_machinerie\\_sexolidad/](http://rateyourmusic.com/release/album/luc_ferrari/dialogue_ordinaire_avec_la_machinerie_sexolidad/)

>>>不整脈=非リズム的なもの (2003年5月～11月) - 40'20 電子音響作品

Blue Chopsticks BC19 – 2009年

▶ [http://www.amazon.fr/Arythmiques-Luc-](http://www.amazon.fr/Arythmiques-Luc-Ferrari/dp/B002QXIMMM/ref=sr_1_3?ie=UTF8&s=music&qid=1259916879&sr=8-3)

[Ferrari/dp/B002QXIMMM/ref=sr\\_1\\_3?ie=UTF8&s=music&qid=1259916879&sr=8-3](http://www.amazon.fr/Arythmiques-Luc-Ferrari/dp/B002QXIMMM/ref=sr_1_3?ie=UTF8&s=music&qid=1259916879&sr=8-3)

>>>シャントル、あるいは或る村の女性の肖像 (1977 - 1978) - 40分

ステレオ・テープのための 協力：Brunhild Meyer OHM, Qc 051 2009年

▶ <http://www.metamkine.com> <http://www.lenomdelachose.org/avatar>

▶ <http://www.lenomdelachose.org/avatar>

>>>-ディダスカリー 2 あるいは音符を探す三人の登場人物 (2005)

2台のピアノと3つ目の楽器として非常に長く非常に強い音を出せるもの

Claude Berset+Jean-Philippe Collard-Neven (ピアノ) Vincent Royer (ヴィオラ)

スイス・Chaux-de-Fondsで録音 Disque vinyle Sub rosa SRV 305- avril 2010年

▶ [http://www.amazon.fr/Didascalies-Vol-2-Luc-Ferrari/dp/B0036X90K4/ref=sr\\_1\\_1?ie=UTF8&s=music&qid=1272591823&sr=1-1](http://www.amazon.fr/Didascalies-Vol-2-Luc-Ferrari/dp/B0036X90K4/ref=sr_1_1?ie=UTF8&s=music&qid=1272591823&sr=1-1)

>>> じりじりした静寂 TRANQUILLES IMPATIENCES 2010年

リュック・フェラーリが託したテープによってブリュンヒルド・フェラーリが再作曲した作品  
“Exercices d’Improvisation”

Disque vinyle ALGA MARGHEN - 2010年 plana-MF alga028

▶ <http://www.metamkine.com/>

>>> つかの間の I & II II (1974)

テープのみ、あるいは様々な楽器との演奏

éphémère I « L’ordinateur ça sert à quoi ? » 1974年11月

éphémère II « Lyon 75 » 1975年11月

ALGA MARGHEN plana f. 33 NMN 081 - 2010

▶ <http://www.metamkine.com/>

>>> 即興の練習 (1977) “練習組曲 (それぞれ5' あるいは7') 独立した、あるいは集合した即興—  
いかなる楽器、いかなる楽器群でも可 (最大8つ)。アマチュア、プロ、生徒、コンサートでの開催  
に向けて。

Gol + Brunhild Ferrari Disque vinyle ALGA MARGHEN plan am 5 (it) 2010年

▶ <http://www.experimedia.net>

>>> PIANO & PERCUSSION WORKS 井上郷子 (ピアノ) + 松倉利之 (打楽器)

リュック・フェラーリ立ち会いのもとにフランクフルトで録音(2004年)

- ないしょの話(1987年10月 - 1988年3月) 19:33 ピアノと打楽器のための

- ヴィザージュ I (1956) 7:21

- ソナチネ・エリブ ピアノのための - 7 :44 (1953-54)

- 細胞75 -リズムの力と強制されたカデンツ (1975年5月~11月) 32:45 ピアノと打楽器、テー  
プのための

hat(now)ART 165



▶

[http://www.squidco.com/miva/merchant.mv?Screen=PROD&Store\\_Code=S&Product\\_Code=13713](http://www.squidco.com/miva/merchant.mv?Screen=PROD&Store_Code=S&Product_Code=13713)

▶ <http://www.jpc.de>

>>>リュック・フェラーリ…上海夫人、ほとんど何もないの後に、ヴィザージュ2

LUC FERRARI « Madame de Shanghai » - « Après Presque Rien » - « Visage 2 »

- ヴィザージュ2 (1955-56) - 10'02

- ほとんど何もないの後に (2004) - 31'47 (Art Zoydの依頼による, Ensemble Musique Nouvelle et CCMIX)

- 上海夫人 (1996) - 15'22

Scottish Flute Trio + Ensemble Musiques Nouvelles, 指揮: Jean-Paul Dessy

Mode 228 - 2011年2月

▶ <http://www.amazon.com/Madame-de-Shanghai/dp/B004ICLHW6>

>>>VISITATION(2011年4月1日) - 25'23

eRikm & Luc Ferrari 夜の鳥, Cap 15 と夜の鳥, トゥシャン, ほとんど何もない第2番の中に  
Disque vinyle Alga Marghen Planam 18 (it) - 2011年

▶ <http://www.metamkine.com/?monlabelrec=1266>

>>>思い出、思い出

- 組曲 (1952)

- 不均質な組曲

- アンチソナタ

- ソナチネ・エリブ

- ヴィザージュ I

- 小品コレクション、あるいは36の続き、ピアノとレコーダーのための

Elmar Schrammel (ピアノ) WERGO 67372

▶ <http://www.wergo.de/shop/>

▶ <http://www.elmarschrammel.com/>

>>>- いま または場と時の混乱の中に、たぶんそこにある日々 - ヘールシュピール 1982年

ラジオドラマ - 1 h. 45' 制作 : Hessischer Rundfunk.

- Ferrari (r)écouté

フェラーリ「いま」の音素材テープを使った新作: Tiziana Bertoncini – Antje Vowinckel – Frank Niehusmann – David Fenech – Neele Hülcker

- ラジオ作曲 COMPOSER LA RADIO – DAS RADIO KOMPONIEREN

リュック・フェラーリのラジオ講演より (2000)

制作 : ZKM, Karlsruhe et WERGO WERGO - ZKM milestones 2066.2

>>>-共同プログラム リュック・フェラーリとブリュンヒルド・フェラーリの共作/2枚組

Luc Ferrari :

- *Musique Socialiste, ou Programme Commun pour Clavecin et Bande Magnetique* - (1972)

Clavecin : Elisabeth Chojnacka

- *Didascalies 2 Ou Trois Personnages en Quête de Notes* (2005)

pour 2 pianos et un troisième instrument très puissant pouvant tenir une note très forte : alto  
Jean-Philippe Collard-Neven et Claude Berset : piano

Vincent Royer : alto

- *Les Emois D'Aphrodite* – (1986) Version 1998

pour clarinette, piano, percussion, 2 échantillonneurs, sons mémorisés  
par l'ensemble MC BAND, dir. Mary Chun, San Francisco

Brunhild Ferrari - électroacoustique, avec des éléments de Luc Ferrari :

- *Derivatif* (2008)

- *Brumes Du Reveil* (2009)

- *Tranquilles Impatiences* (2010)

Sub Rosa SR363 AB

>> [www.subrosa.net](http://www.subrosa.net)

>> [www.subrosa.itcmedia.net/en/catalogue/unclassical/luc--brunhild-ferrari.html](http://www.subrosa.itcmedia.net/en/catalogue/unclassical/luc--brunhild-ferrari.html)

>>>ほとんど何もない リュック・フェラーリ/2枚組レコード盤

- *Presque Rien N°1*
- *Presque Rien N°2*
- *Presque Rien Avec Filles*
- *Presque Rien N°4 - La remontée du Village*

RECOLLECTION GRM 2012 – REGRM 005 et éditions MEGO – INA GRM

>> [www.discogs.com/label/Recollection%20GRM](http://www.discogs.com/label/Recollection%20GRM)

>>> リュック・フェラーリ

- *Und So Weiter* pour piano électrique et bande magnétique  
Gérard Frémy, Piano
- *Music Promenade* mixage originale

1969年 WERGO のレコード盤からの再版

WER 67752 – 2012

>>> 共同プログラム

- PROGRAMME COMMUN POUR CLAVECIN ET BANDE  
Clavecin : Elisabeth Chojnacka

- LES EMOIS D'APHRODITE- (1986) Version 1998

pour clarinette, piano, percussion, 2 échantillonneurs, sons mémorisés

par l'ensemble MC BAND, dir. Mary Chun, San Francisco

SubRosa (ベルギー)より SRV 354- 2013

>> [www.subrosa.net](http://www.subrosa.net)

>>>CD - 引き裂かれた交響曲 SYMPHONIE DECHIREE

アンサンブル・アルス・ノヴァによる, 指揮: Philippe Nahon.

DVD - Jacqueline Cauxの映像編集によるリハーサルの様子

Empreinte digitale - EDVD 733 - 2013

>> [www.empreintedigitale-label.fr](http://www.empreintedigitale-label.fr)

2013年9月のティアパソンで星4つを獲得.

>>> センチメンタル・テールズ第1番～第11番 ブリュンヒルドとリュック・フェラーリによる  
Shiin (パリ) より

>> [www.shiin.com](http://www.shiin.com)

>> [www.metamkine.com](http://www.metamkine.com)

>>> トートロゴスIII

- *Tautologos III* de Luc Ferrari

GOL と Brunhild Ferrari

- *Havresac*

GOL による即興

演奏 Jean-Marcel Busson, Brunhild Ferrari, Frédéric Rebotier & Ravi Shardja

Collection PiedNu – PN 0114 - 2014

>> [www.metamkine.com](http://www.metamkine.com)

>>> 即興の練習

- 即興の練習(1977)

- 失われたリズムを求めて

演奏 *Ciro Longobardi*

Production Stradivarius 2014

>> [www.stradivarius.it/](http://www.stradivarius.it/) STR 33968

>>> **【New!】** [\*Ephémère...\*](#) (つかの間の…)

[Luc Ferrari – Brunhild Ferrari – Vincent Royer](#)

- [\*Ephémère\*](#) つかの間の (1974) リュック・フェラーリ作曲

ブリュンヒルド・フェラーリによる [2012](#) 年ヴァージョン [ヴィオラ: ヴァンサン・ロワイエ](#)  
- [\*Le piano englouti\*](#) 沈めるピアノ (2012) ブリュンヒルド・フェラーリ作曲 [ヴィオラ: ヴァンサン・ロワイエ](#)

- [\*Pour que le vent soit propice\*](#) 風が適切なものであるように (2011) - リュック・フェラーリによる“北風の見たもの”のステレオ・テープとともに。

作曲・[ヴィオラ: ヴァンサン・ロワイエ](#)

## CD & DVDリリース .....

### >>>ディダスカリー

- 偶然的出会い (2003) ヴィオラ、ピアノ、メモリー音のための
- ディダスカリー (2004) ヴィオラとピアノ 21:20
- トートロゴス III (1969)

Vincent Royer + Jean-Philippe Collard-Neven

▶ [http://www.amazon.fr/Didascalies-Luc-](http://www.amazon.fr/Didascalies-Luc-Ferrari/dp/B000QCUAJI/ref=sr_1_2?ie=UTF8&s=music&qid=1260525594&sr=1-2)

Ferrari/dp/B000QCUAJI/ref=sr\_1\_2?ie=UTF8&s=music&qid=1260525594&sr=1-2  
+DVD

- リュック・フェラーリ 同語反復に向かって - 終わりの前の2日 - 52'50"

監督： Guy-Marc Hinant + Dominique Lohlé (仏語,英語字幕有)

トートロゴスIIIのリハーサル風景収録 "2005年7月上旬、どれが最後のリュック？ "

Sub Rosa SR261 luc ferrari "didascalies" / cd+ dvd 2007年5月

このボックスセットは2008年春の現代音楽部門でシャルル・クロ賞を、またブリュッセルの  
"Filmer à tout prix"祭で大賞を獲得しました。

### >>>水から救われたアーカイブ(2000) 概念の開拓 1 (2枚のCDとひとそろいのLPのための)

CD-2003年、東京でのリュック・フェラーリと大友良英のコンサート SLOW LANDING

西原多朱・宮岡秀行によるコンサート・フィルム

制作： Malaparte CPCD-001 2008年 - 10'53"- キャロサンプ (日本)

▶ <http://disc-callithump.galabox.net/>



**Association PRESQUE RIEN** autour de Luc Ferrari

「プレスク・リヤン協会～リュック・フェラーリを囲んで～」は、フランスをはじめヨーロッパ諸国、他諸国の以下の機関よりご支援・ご協力を頂いております。この場を借りて、御礼申し上げます。

Sacem ▶<http://www.sacem.fr/cms/home>

ZKM ▶<http://on1.zkm.de/zkm/e/>

Hessischer Rundfunk ▶<http://www.hr-online.de>

SWR ▶ [www.swr.de](http://www.swr.de)

Ina ▶<http://www.ina.fr/>

Ina/GRM ▶<http://www.inagrm.com/>

La Muse en Circuit ▶<http://www.alamuse.com/>

Éditions Licences ▶<http://www.revuelicences.com/>

ParisLike ▶<http://www.parislike.com/>

Éditions Main d'œuvre - Jane Otmezguine

同志社女子大学椎名亮輔研究室 (Ryosuke Shiina)

▶<http://www2.dwc.doshisha.ac.jp/rshiina/index.html>

西原多朱 (Tazz Nishihara) 同志社大学▶<http://www.doshisha.ac.jp/japanese/>

Radio Grenouille/Cacophonies ▶<http://www.radiogrenouille.com/cacophonie>

※日本語のご案内はこちら↓

【日本支局ブログ（公式）】 <http://association-presquerien.hatenablog.com>

【Twitter】 [https://twitter.com/presquerien\\_ja](https://twitter.com/presquerien_ja)